

許さぬ！ベトナム軍のタイ侵略！！ 非道な難民村攻撃！！



ベトナム軍の攻撃
を避けるため
アーチを掘る難民

カンボジア国内の軍事制圧をもくるみながらも依然として苦戦を続けるカンボジア駐留ベトナム軍が、今度はタイ領へ侵略し、タイ軍と交戦する事態が勃発した。(

六月二十三日早朝)

二個師団を展開させたこの大規模なカンボジア難民村（ノンマクムーン、ノンチャン）への軍事侵略により、ベトナムが真にカンボジア民衆の立場には拠っていないことになります明るみになつた。この軍事侵略で数多くの無防備な難民が死傷した。また十万単位の難民が砲撃にさらされながらタイ領内深く移動を始めた。カンボジアを「支援」しているなどと強弁をふるう一方で、難民に対してかくも非情な佳打ちを加えたベトナムは、自らを侵略者として暴露したのだ。

ベトナム軍は現在、ノンチャンを支配しているが、その大きな理由は、ノンチャンが自主的意志に基づく難民の送還先だということがある。ハノイは、反ベトナム意識の高揚した難民の自由意志を阻むためには他国にまで侵

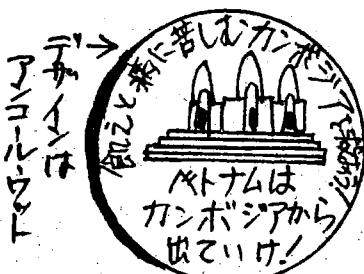
タイ侵略はベトナム軍の侵略者としての本性を暴露した！

京大カンボジア救援会

カンボジアからの ベトナム軍撤退の声を高めよう



ノンチャム・ノンマクムーンを
ベトナム軍は攻撃した



カンボジア救援バッグ
発売中! (1個200円)

いざれにしろ今回の侵略は、自国外の外相が「タイへの侵略はない」と確約した直後のことであるだけに、ベトナムの国際的信用は地におちてしまつた。カンボジアの真の平和は、ベトナムの手によっては決して建設されないことは、今やだれの目にも明らかである。

しかし、タイへ侵略した後も、どう慢ともベトナムは、バンコクに外相を送り、秋の国連総会に向け、ベトナムの侵略の既成事実化・ヘンサムリン政権承認の外交攻勢をかけている。

今こそ、カンボジア民族に危害をもたらすベトナム軍の撤退を声高く要求しよう

ヘンサムリン政権の既成事実化を許さぬ!
ベトナム軍の撤退の声を更に高めよう!

略するという「どう慢さ」を示したのである。
もう一つ言及すべきは、
今回の事態でタイ・ルートによるカンボジア国内の救援物資の調達が困難になつたことである。
難民の生活に対する配慮等カンボジア難民を生みだしたベトナムがしようはずがないのである。

